

「現代詩手帖」詩書月評 一九九〇年 清水鱗造批評集 第二分冊

灰皿町

「現代詩手帖」詩書月評 一九九〇年

目次

喩の戦略

円錐状に分布する喩

都市の喩と断裂する言葉

夢から喩へ

変容の度合と喩

背後の自然、権力、喩

自然、対幻想域、喩

集中、弛緩、喩

さまざまな結構と喩

波動する喩的界面と一九九〇年

現代詩年鑑'91 ■ 詩書展望

索引

150

124 110 97 84

凡例

一、記号の使用は原則的に以下のようにした。

「」 雑誌名

『』 書籍名

へ～ 作品名

《》 引用部分

ただし、引用中などの例外がある。

二、各項の冒頭の詩書名は、「現代詩手帖」掲載時、編集者が入れたものをそのまま使用した。

「現代詩手帖」詩書月評 一九九〇年

索引

あ

愛される理由 127
 愛人 58 62 87 124 131
 愛染 140
 会田綱雄 118
 愛ちゃん 21 25 138
 アイラブアート 18
 碧空 34 42
 秋山末雄 122
 阿口真澄 144
 悪霊のための習作 34
 アジアの終焉 39 139
 アニマル！ アニマル！ 145

い

阿部裕一 84 93 139
 あぼりあ 138 40
 天野さくら 83
 雨矢ふみえ 143
 雨のプラタナス 71 80
 雨宮慶子 45 57 139
 アメリカの影 36
 鮎川信夫 9 19 74 105
 鮎川信夫全集 第八卷
 荒木海踏 9 19 21 31
 荒ぶれ鎮まれわが熊野
 荒地 71 82
 あんかるわ 74 40
 安西冬衛 105 140

飯吉光夫 60 139
 池井昌樹 110 139
 石岡チイ 142
 泉谷明 144
 市島三千雄詩集 97 101
 稲川方人 139 145 147 148
 井上瑞貴 21 26 136
 いのちの賦 57
 伊良波盛男 34 43 110
 伊良波盛男詩集 120 138
 伊良波盛男詩集 34 43
 岩佐なを 144 138
 う
 Wall Flower 45
 失われた風景 34 39
 卯の花かざし 71 79

梅田智江 110 117 138
 エゴイストとナルシシス
 ト 97 105
 江代充 9 12 136
 エリック・サティ詩集
 9
 エリ・ヴィーゼル 54
 お
 大岡信 72 74 140
 大島邦行 32
 大橋政人 96
 岡井隆 84 90 140
 岡田清子 58 69
 岡田幸文 108
 丘の零度 21 26 136
 岡見裕輔 58 69

小串伸夫 16
 奥田初男詩集 16
 おくのほそ道句景詩鈔
 45
 小倉勢以 32
 尾崎幹夫 15
 尾崎翠 143
 大佛文乃 14
 オシヤマンベのイカメシ
 108 139
 小野恵美子 57
 尾花仙朔 45

風の岬で 46 53 124 135
 風のゆくえ・風の場所
 84 94 139
 家族という経験 145
 片瀬博子 16
 花鳥風月 59
 勝野郁子 144
 加藤温子 108 139
 加藤典洋 35
 鷹取美保子 45
 蚊の生涯 70
 壁淑子 71 80
 神尾和寿 57
 神窪豊 83
 神山睦美 145

北垣健二 21 22
 北川朱実 46 56 136
 北川透 40 148
 北川冬彦 105
 北見俊一 34 43
 衣笠潔子 110 120
 樹のうえで猫がみている
 46 56
 急にたどりついてしまう
 11
 凶区 74
 キヨシ君の励ましによつて私は生きる
 96
 麒麟の休日 144
 気をおびる物たち 144
 銀色夏生 22 32
 金城哲雄 84 94 139

クッキング・タイム 57
 国吉信詩画集 32
 首と華 144
 久保寺亨 123
 クレア・ウィークス 98
 黒田喜夫 29 30
 桑原武夫 134
 け
 月給日に 32
 結婚入門 9 11 128
 幻影 83
 幻獣図譜 16
 幻種交配 21 31
 現代詩文庫 72
 現代山口県詩選 14
 権力 35 71 73 75 76
 こ

行人 47
 抗精神薬 62
 幸福な葉っぱ 110
 121
 高良勉 21 28 139
 声の痣 84 95
 古賀大助 97 106
 心のタカヒク 58 64 124
 133
 国歌大観 73
 この生は、気味わるいな
 あ 110 118 139
 小松弘愛 21 25 138
 小松崎規子 123
 近藤渉 85

酒井佐忠 37
 坂井信夫 34 39 40 139
 坂本稔 83
 櫻の見える場所 70
 佐々木安美 58 64 108
 124 133
 サフラン摘み 71 72
 サラリーマン・定年前後
 58 69
 沢孝子 21 28 139
 三人 58 69
 し
 栗・転々 107
 関から関へ 60 139
 試行 39 85
 詩的モダンテイの舞台
 146
 詩とメーロス 145

篠原あいな 32
 篠原資明 45
 自分のゆくへ 123
 島田陽子 108
 清水昶 84 89 138
 省子元年 58
 女事じょうじ 110 120
 昭和詩歌集（昭和文学全集 第三十五卷）
 昭和詩歌集 71
 140 72 73 74 76 79
 昭和詩の発生 97 105 140
 白い木 83
 白うるり 123
 死をめぐるトリロジイ
 145
 新川和江 71 76 124 138
 陣内淳介 144

す
 水銀 1 0 9 57
 絳秀実 146
 菅谷規矩雄 145
 鈴木東海子 57 139
 鈴木志郎康 103
 砂の降る町で 71 80
 せ
 関口将夫 97 104
 鮮血 123
 そ
 続大阪ことばあそびう
 た 108
 底なし水差し 144
 征矢泰子 9 13
 た

多亜若 110
 120
 121
 体感温度 122
 第七官界彷徨 143
 倒れかかるものたちの投
 影 46
 48
 124
 138
 高島邦子 9
 13
 高橋馨 57
 高橋啓介 32
 高橋順子 121
 高屋優子 122
 田川紀久雄 34
 39
 瀧克則 21
 滝口雅子 71
 80
 タコウリ 71
 82
 立中潤 61
 たなかあきみつ 84
 95
 田中国男 21
 30
 谷澤迪 31
 タマゴアタマ 107

魂の漂白として素足で 144
 俵万智 127
 壇富美子 32
 ち 144
 ち 144
 地下帝国の死刑室 110
 ちぎ・けんいち 84
 93
 地上のぬくもり 124
 129
 血の器 32
 町立病院の朝食 57
 139
 つ 138
 粒来哲蔵 46
 48
 117
 124

て 144
 寺山修司 30
 テントの神話 31
 と 144
 土居玲子 45
 139
 堂宇 144
 東京の憂鬱 44
 110
 120
 塔の消えた日 96
 透明色の日々 32
 透明な臭気となりて 57
 冬山純 108
 遠ざかる場所 21
 30
 土佐抒情歌 83
 富長覚梁 144
 な 144

永井孝史 58
 67
 139
 長岡三夫 144
 中野完二 58
 68
 中原中也 47
 102
 なかむらみちこ 32
 中森美方 71
 82
 夏の状差し 32
 夏目漱石 47
 鱈谷恵子 45
 榎山節考 30
 軟結晶の中の偶景 144
 軟體 21
 27
 なんとかして 32
 に 32
 西尾幹二 134
 日本風景論 35
 ぬ 35

橋口しほ 70
 橋川文三 86
 はくのさちこ 70
 139
 パウル・ツェラン 60
 は 135
 ノルウェイの森 86
 87
 野間明子 84
 94
 の
 ねむりのエスキス 32
 熱射 45
 139
 ね 135
 136
 布村浩一詩集 110
 115
 124
 布村浩一 138

ひ
 壺亭 34
 41
 139
 136
 21
 23
 24
 25
 124
 挽歌 59
 60
 春の焰 32
 遙かな森 110
 122
 84
 94
 16
 薔薇の弾痕
 原田暎子 57
 林嗣夫 45
 羽生楨子 46
 55
 はね橋 71
 76
 79
 124
 138
 9
 13
 花のかたち人のかたち
 鳩仁彦 58
 67
 136
 139
 21
 28
 139
 秦愛子 107
 橋本和彦 84
 89

ひきわたすもの 70
 樋口寛 97
 105
 140
 日と日のあいだに 15
 日々の遠近 70
 百年 84
 89
 138
 ピューリファイ、ピュー
 リファイ! 97
 102
 124
 138
 134
 平岡昇 134
 ひらかなまんだら 108
 平野敏 144
 140
 広部英一 140
 ふ
 ファミリー・レポート 21
 22
 不安のメカニズム 98
 ファイズの降る町 58
 66
 136

M・フーコー 59
 深沢七郎 30
 福間健二 9
 11
 110
 111
 124
 128
 129
 138
 138
 藤井貞和 97
 102
 124
 138
 藤木洋一 32
 藤田晴央 83
 藤富保男 9
 18
 冬の柘榴 45
 プラスチックの木 21
 28
 139
 文獻堂 39
 文語詩人 宮沢賢治 84
 90
 140
 へ
 へびの眼 58
 68
 136
 部屋・X・喪失 58
 67

C・G・ユング 47

よ

吉岡実 71 72 73 146

吉沢巴 58 66 82 136

吉増剛造 146

吉本隆明 9 19 29 35

夜中の手紙 37 39 74 76 92

米村敏人 21 30 144

ら

ラーメンの朝 84 88 136

ライナー・クンツェ |

人と作品 9 16

らくだ 57

り

離宮の海月 144

琉球弧の喚起力と南島論

林檎 45 29

る

ジャン・ジャック・ルソー

134

わ

若井信栄 108 139

わたしは一本の河を 34

43

渡辺洋 97 105

和多利志津子 18

